

愛知民報

2020年8月23日第2503号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 F A X(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料168円 1部 100円

毎週日曜発行(第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

平和・民主・生活上 県民運動はげまし

「愛知民報」は、本年7月26日付で通算2500号を迎えました。創刊は、1965年5月。日本共産党愛知県委員会発行の「地域の政治新聞」として誕生しました。当時は月2回発行で、創刊号の1965年5月前期号は、「県民に真実をしらせ、県民に勇気をあたえ、県民のたたかいのゆく手をしめす羅針盤としての役割を果たす」と述べています。愛知民報は、第10号から発行所が愛知民報社となり、月2回から3回の発行、そして現行の週刊に発展しました。

働く者の立場をつらぬき、「県民要求実現の推進力」「政治革新の旗印」の役割を果たし、平和・民主・生活上を求める県民のたたかいを励ましています。

急増する生活保護

名古屋市の生活保護動向

名古屋市の生活保護動向は、近年急増しています。2019年度の認定数は、前年度比で約10%増加しました。これは、高齢者の増加や、低賃金労働者の増加などによるものです。生活保護は、生活困窮者を救済するための重要な制度ですが、その利用が増えることは、社会全体の課題です。

「派遣切り」に抗議

「生きている人間だ」

「派遣切り」は、労働者の生活を脅かしています。多くの派遣労働者が、生活保護に頼らざるを得なくなっています。これは、社会の恥です。私たちは、派遣切りを止め、労働者の権利を守らなければなりません。

県民要求実現の推進力

「派遣切り」に抗議

県民の要求を実現する推進力になっていきます。派遣切りを止め、労働者の権利を守らなければなりません。私たちは、県民の要求を実現するために、全力を尽くします。

週刊 愛知民報 2500号記念版

リーマンショック後の「派遣切り」抗議、雇用崩壊阻止、反貧困の運動を紹介し2009年3月1日号

要望着実に前進

愛知自治体キャラバン

愛知自治体の要望着は、実に前進しています。医療・介護・福祉の拡充を求める愛知自治体キャラバンの成果を伝える。2018年7月15日号

県民福祉の拡充

子ども医療費無料化の拡大、公立保育園や学童保育所の増設、少人数学級給食費補助、学校トイレの洋式化、教室エアコン設置、国保料・介護保険料の負担軽減、医療・介護サービスの充実など。

教室にエアコン設置

愛知がアメリカ力追随の異常な軍拡の拠点になっていることを示す。2020年2月20日号

軍拡を告発

2020年度 軍事費 過去最高

愛知が米追従政治の拠点に

F35「爆買い」

愛知がアメリカ力追随の異常な軍拡の拠点になっていることを示す。2020年2月20日号

新型コロナウイルス対策推進

県は全国2位の財政力を使え

新型コロナウイルス対策の推進。県は全国2位の財政力を使え。2020年6月7日号

教室にエアコン設置

広がる教室エアコン設置

日本共産党が実現の推進力

教室にエアコン設置の推進。日本共産党が実現の推進力。2020年8月26日号

教室にエアコン設置

広がる教室エアコン設置

日本共産党が実現の推進力

教室にエアコン設置の推進。日本共産党が実現の推進力。2020年8月26日号